

第3章 農地防風林の整備計画

3-1 農地防風林の配置計画

防風林の配置は、風害を起こす風向に対して、直角に配置する。また、風向変化対策およびほ場区画の広い場合の対策に、副防風林、補助防風林を、地区の実情に応じて効果的に配置する。

石垣島・西表島における風向は、夏期は、SSE方向、冬期はNNE方向であり、既存の防風林の配置は、主風向に対しての配置となっている（主防風林）。

しかし、効果的に風を防止するためには、四方（東西南北）を囲むよう副防風林を配置することが望ましい。なお、補助防風林は、必要に応じて農家自らが行うものであるため、ここでは検討しない。



図-3.1 防風林の配置計画

【用語の定義】

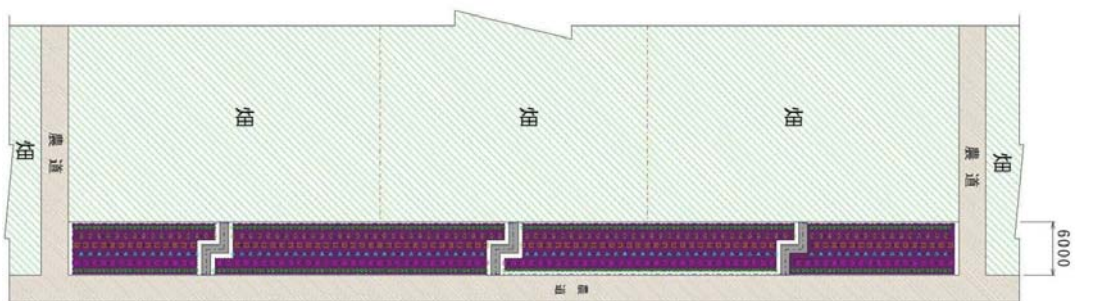
- ・主防風林：夏期と冬期の主風向に対し直角方向に配置する主幹的な防風林
- ・副防風林：主防風林に対し、直角方向に配置する防風林で、風向変化対策のための防風林
- ・補助防風林：主防風林の間隔が広い場合などに、主防風林の機能を補う防風林で、主防風林と平行に配置する。

3-2 防風林の林帯構成

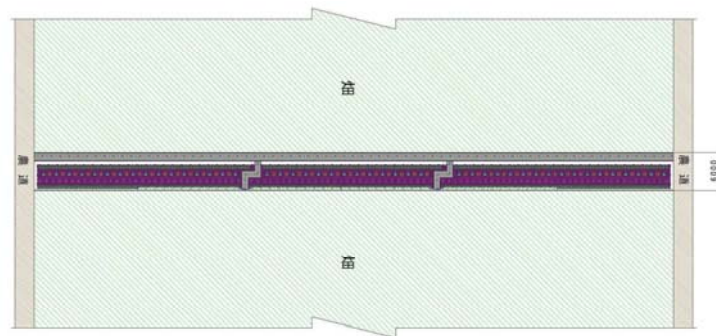
防風林の林帯構成は、沖縄県の農地防風林設計指針に基づき、防風機能を確保するために、高木、中木、低木の構成で林帯幅 6 mを基本に、地区の実情に応じ、維持管理に配慮した計画とする。

これまで整備されてきた防風林については、維持管理等に必要な機械等を林帯内に搬入するのに困難な場所が多く、そのため、防風林の機能が維持されていない箇所が多く存在する。

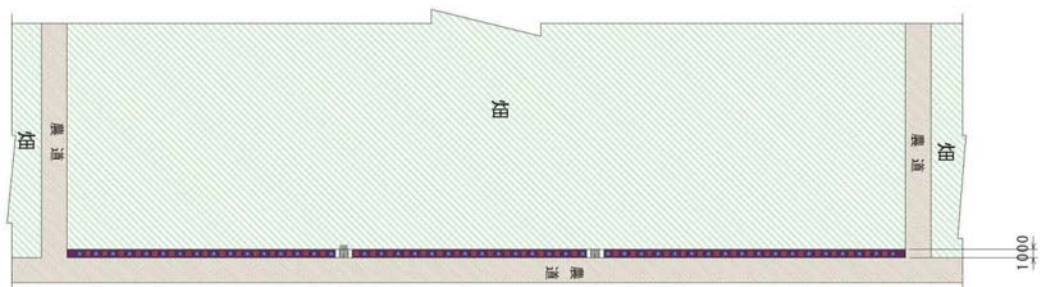
したがって、林帯構成については、林帯幅6mを基本に、地区のほ場整備状況に応じて維持管理を考慮した断面を計画する。図-3.2に林帯構成のパターン図を示す。



(a) 主防風林帯（農道隣接箇所）



(b) 主防風林帯（農道非隣接箇所）



(c) 副防風林帯

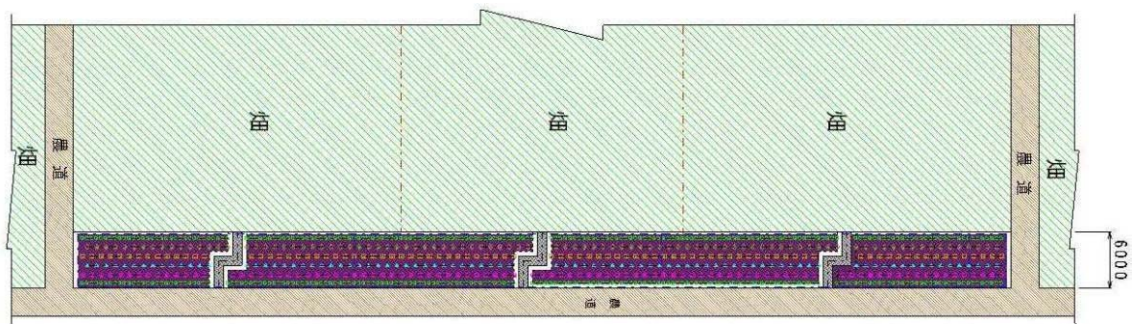
図-3.2 林帯構成パターン

3-2-1 主防風林帯

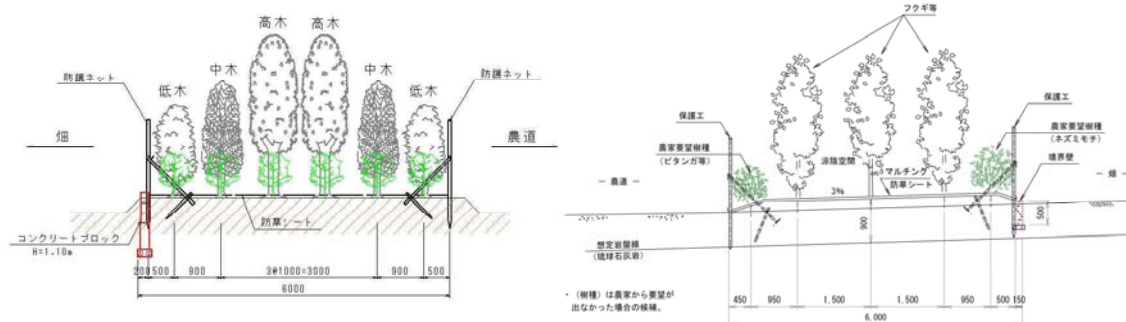
(1) 農道隣接箇所

農道と隣接している箇所の防風林帯については、林帯幅 $W=6.0\text{m}$ を基本とする。しかしながら、維持管理活動等に支障がある場合などについては、地区の実情、地域の要望に応じた林帯構成とする。

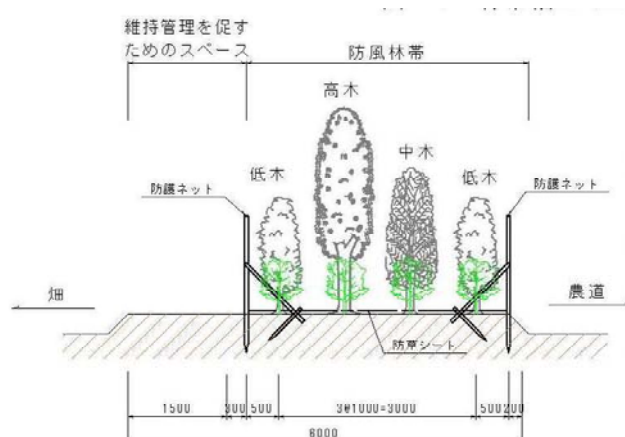
また、林帯のほ場側については、樹木の根がほ場に進入するのを防止する目的に、 1m 程度のコンクリートブロック等を設置した計画とする。図-3.3に農道隣接箇所の計画図を示す。



(a) 計画平面図



(b)-1 林帯幅 $W=6.0\text{m}$ の断面



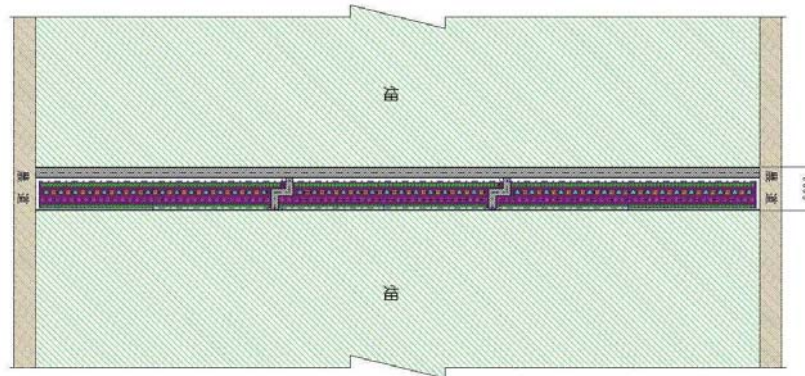
(b)-2 地区の実状に合わせた断面

(b) 地区の実状に合わせた断面

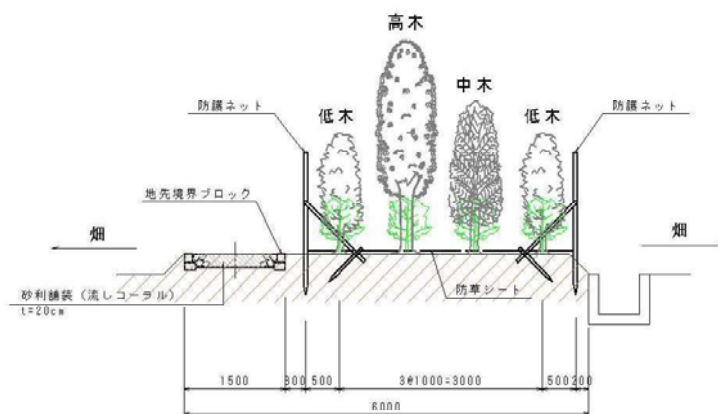
図-3.3 農道隣接箇所の計画図

(2) 農道非隣接箇所

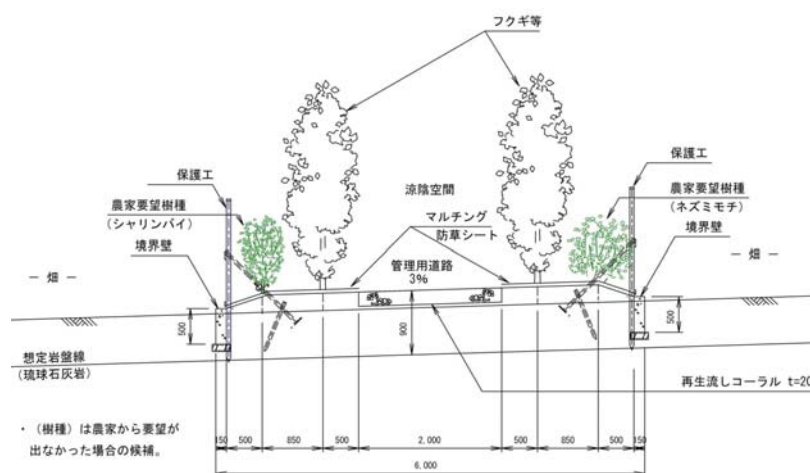
農道と隣接していない箇所の防風林帯については、林帯内に管理用道路を設け、維持管理が容易に行えるように計画する。図-3.4に農道非隣接箇所の計画図を示す。



(a) 計画平面図



(b)-1 林帯幅W=6.0mの断面



(b)-2 林帯幅W=6.0mの断面(管理用道路有り)

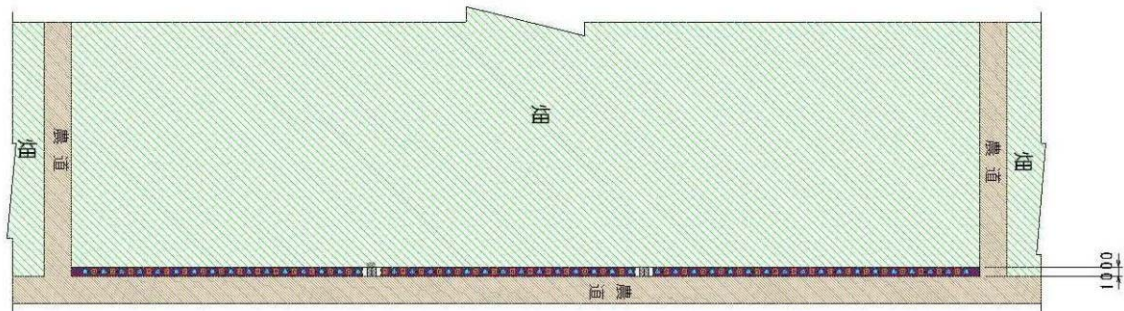
(b) 標準断面図

図-3.4 農道非隣接箇所の計画図

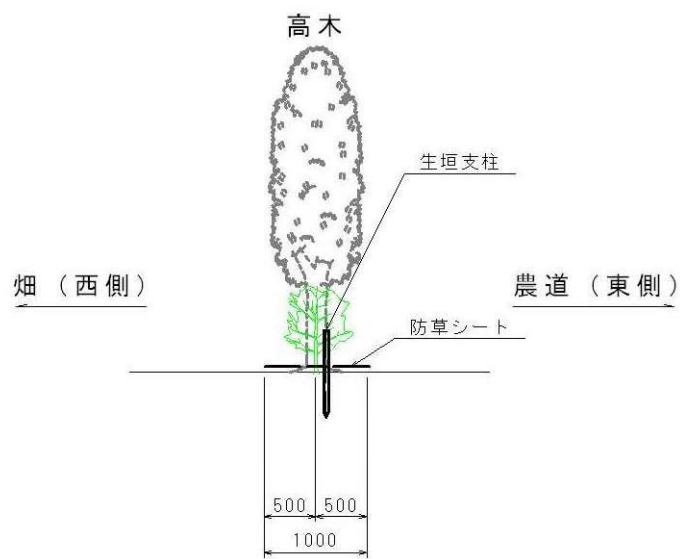
3-2-2 副防風林帯

副防風林については、主防風林に対して、直角方向に配置することから、新たに用地確保が必要となる。そのため、地区の営農状況によっては、用地確保が困難なことが予想される。

副防風林は、主として風向変化対策として計画されることから、用地取得上の問題等を勘案して、林帯の最小断面を1m程度以上とし、受益農家による植栽を期待する。ただし、苗木については、支給することも考えられる。図-3.5に副防風林帯の計画図を示す。



(a) 計画平面図



(b) 標準断面図

図-3.5 副防風林帯の計画図

3-2-3 林帯内の管理用通路

防風林の維持管理および、農道からほ場への出入りを考慮して、林帯内に管理用通路を設置する。

設置間隔については、農作業等の実情を考慮し、筆ごとに1ヶ所程度設ける計画とする。また、平面形状は、風の吹き抜けを考慮し、クランク状で計画する。

図-3.6に管理用通路配置計画図を示す。

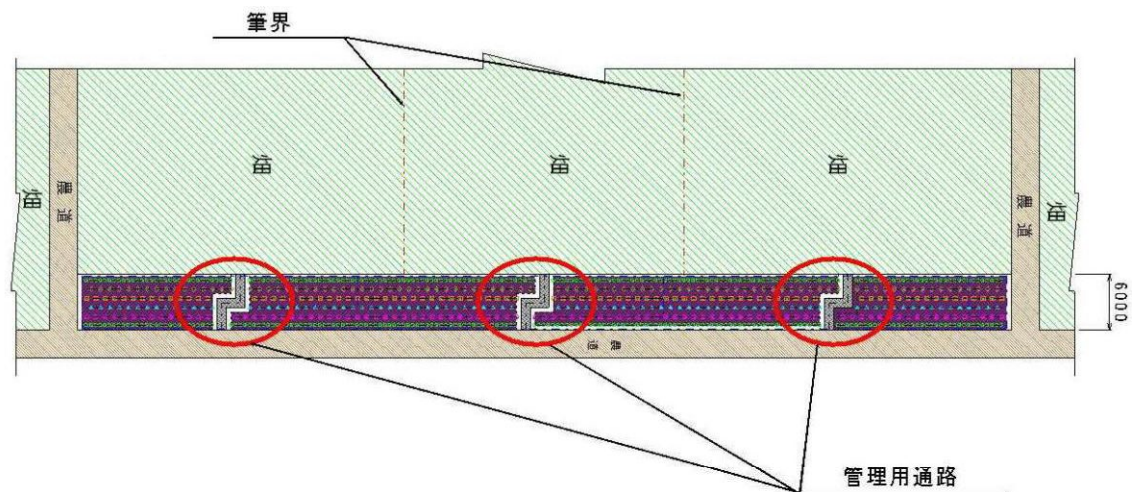


図-3.6 管理用通路配置計画図

3-3 植栽樹種

農地防風林の植栽樹種は、耐潮性・耐風性に優れているものを植栽する。さらに、地区の実情に応じて、副次的効果が期待できるものや、景観性にすぐれているものを選定し、植栽することが望ましい。

また、植栽する樹種については、耐潮性、耐風性に優れている樹種の中から、農作物への影響、維持管理の難易、病害虫の影響等を考慮し、選定する。

さらに、地区の実情に応じて、副次的効果が期待できるものや、景観性にすぐれているものを植栽する。

1. 耐潮性・耐風性に優れた樹種
2. 副次的効果が期待できる樹種
3. 景観性に優れている樹種

3-3-1 樹種の階層区分

農地防風林の樹種構成については、風を効果的に防ぐように、高木、中木、低木を植栽することが重要である。

しかしながら、これら樹木区分に関しては、明確な区分がなく、各基準および指針等により、様々である。

よって、農地防風林の再整備における植栽樹種の区分は、自然に生育している樹木のように、本来樹木の有する樹高、樹形を考慮し、樹木学等を参考に、表-3.1に示すとおり区分する。

表-3.1 樹木区分

階層区分	樹高	樹形	参考樹種
高木	10m以上となる樹木	幹と樹冠の区別が明確なもの	フキ、テリハボク、イヌキ、ハスノキ、ホルノキ、ソシジユ等
中木	5m以上～10m以下となる樹木	中間的なもの	サシマハマボウ、オハマボウ、シマヅリ、タコノキ、リュウキュウコトノ、クヨナ等
低木	5m以下となる樹木	幹と樹冠の区別がつきにくく、根元から多くの枝がでているもの	モンパノキ、トバラ、マサキ、ネズミチ、ハビナスカス、ササリヤリンバイ、サトリカキ等

※最近、オオギバシヨウを植栽している箇所もあるが、オオギバシヨウは生長すると幹が硬くなり、維持管理が困難であるため植栽の際は留意する。

3-3-2 優良樹種の事例

農地防風林の植栽樹種については、耐潮性・耐風性に優れており、生長が早いこと、病虫害にかかりにくいことなどが重要である。

植栽樹種の選定においては、県内における防風林の有用樹とされている樹種（約31種）の中から、樹形・根系、病虫害による農作物への影響、維持管理の難易、八重山地域で自生しているもの、苗木の入手の難易等を考慮し、高木、中木、低木それぞれ6種類程度を選定した。

また、地域の実情に応じ、副次的効果が期待できるものや、景観性に優れているものなどを幅広く植栽することが望ましい。

次ページ以降の表-3.2に耐潮性・耐風性に優れた樹種を、表-3.3に副次的効果が期待できる樹種（果実の収穫が期待できる樹種、耕土流出防止効果が期待できる樹種）を、表-3.4に景観性に優れている樹種を示す。

(1)耐潮性・耐風性に優れている樹種

① 高木

表-3.2(a) 耐潮性・耐風性に優れている樹種



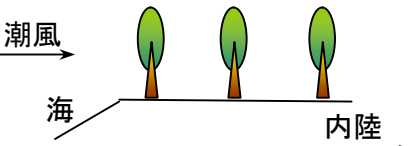


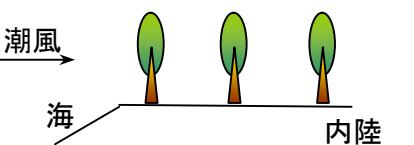


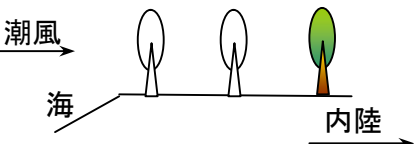

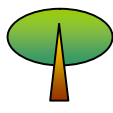
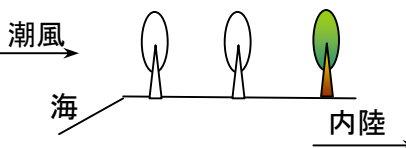


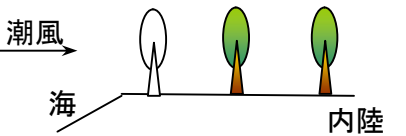


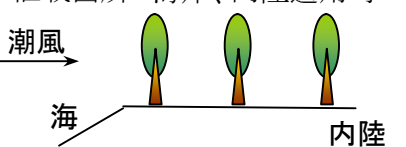
i フクギ		特徴			
 <p>(国際農林水産研究センター)</p>	樹高	15~20m			その他 ・耐潮性・耐風性とも極めて強い。 ・防風林として代表的な樹種である。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	深根型(集中)			
	樹冠	卵形 			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					
ii テリハボク		特徴			
 <p>(国際農林水産研究センター)</p>	樹高	15~20m			その他 ・耐潮性・耐風性とも極めて強い。 ・太枝を分岐し、あばれ木になるため、適宜剪定等を行うことが望ましい。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	深根型(集中)			
	樹冠	傘状形 			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					
iii イスノキ		特徴			
 <p>(新・緑化樹木のしおり) (水岳地区)</p>	樹高	10~15m			その他 ・潮風にはやや弱いですが、強風には極めて強い。 ・剪定に強く、維持管理が行いやすい樹種である。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	中間型(集中)			
	樹冠	卵形 			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸に適用			
潮風					

表-3.2(a) 耐潮性・耐風性に優れている樹種



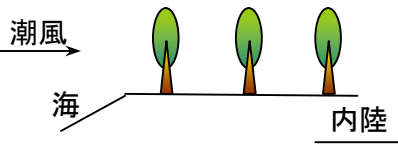
iv ソウシジュ  (新・緑化樹木のしおり)	特徴				
	樹高	10~15m			その他
	耐潮性	強い	中間	弱い	・耐潮・耐風にはやや弱い。 ・あばれ木になりやすい。
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	・樹冠の広がりが大きいの で、下層木を被圧したり、 農作物に影響を及ぼす 恐れがあるため、適宜剪 定等行うことが望ましい。
	根系	深根型(分散)			
	樹冠	傘状形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸に適用			
	潮風				



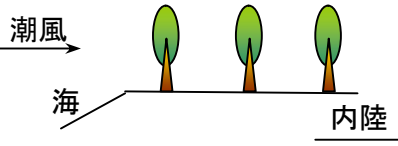
v ホルトノキ  (新・緑化樹木のしおり)	特徴				
	樹高	10~15m			その他
	耐潮性	強い	中間	弱い	・潮風にはやや弱い が、強風には極めて強い。
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	・陽樹であるが、陰地でも 生育できる。
	根系	中間型(中間)			
	樹冠	卵形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
	潮風				

vi ハスノハギリ  (新・緑化樹木のしおり)	特徴				
	樹高	10~15m			その他
	耐潮性	強い	中間	弱い	・耐潮・耐風性に優れて いる。
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	・剪定に強く、維持管理 が行きやすい樹種であ る。
	根系	中~浅根型			
	樹冠	傘状形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				

② 中木

表-3.2(b) 耐潮性・耐風性に優れている樹種

i サキシマハマボウ  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性に優れている。 ・オオハマボウに比べ、単幹仕立てが容易で、景観的にも良い。	
	樹高	5~10m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	浅根型			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				

ii オオハマボウ  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性に優れている。 ・生長が早く枝葉がよく茂るので、適宜剪定することが望ましい。 ・黄色い花が咲き、景観的に良い。	
	樹高	5~10m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	中間型(分散)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				



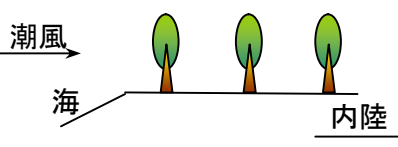


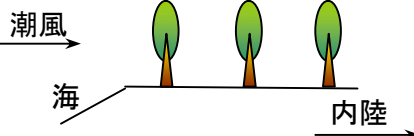


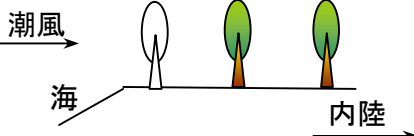


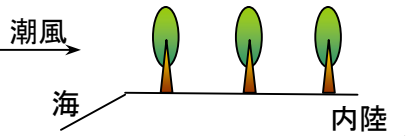
iii シマグワ  <p>(崎枝地区)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性に優れている。 ・台風直後、潮風により落葉するが、回復は極めて早い。 ・強剪定に耐えるため、維持管理が行いやすい。	
	樹高	5~10m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	中間型			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				

表-3.2(b) 耐潮性・耐風性に優れている樹種

iv タコノキ  (御願崎)	特徴			その他 ・耐潮・耐風性に優れている。 ・低木層の樹種であるが、幹と樹冠の区別がはっきりしているため、中木として植栽することが望ましい。	
	樹高	3~5m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	浅根型(中間)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				

v リュウキュウコクタン  (新・緑化樹木のしおり)	特徴			その他 ・生長がやや遅いが、耐潮・耐風性に優れている。 ・高木層の樹種であるが、成長が遅いため、中木として植栽することが望ましい。 ・害虫(ヒゲフトガリキジラミ)の発生が懸念されるため、維持管理にて薬剤散布を適宜行うことが望ましい。(特に農作物への影響はない)	
	樹高	5~10m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	浅根型(中間)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
	潮風				

vi クロヨナ  (新・緑化樹木のしおり)	特徴			その他 ・生長がやや遅いが、耐潮・耐風性に優れている。 ・あばれ木になりやすいので、適宜剪定等を行うことが望ましい。 ・害虫(オキナワヒロウトセリの幼虫)の発生が懸念されるため、維持管理にて薬剤散布を適宜行うことが望ましい。(特に農作物への影響はない)	
	樹高	8~12m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系				
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
	潮風				

③ 低木

表-3.2(c) 耐潮性・耐風性に優れている樹種




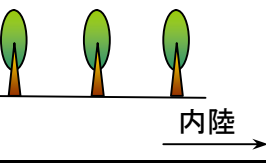



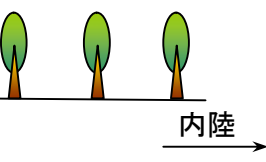



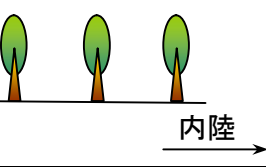


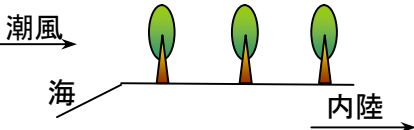


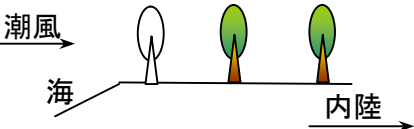

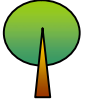
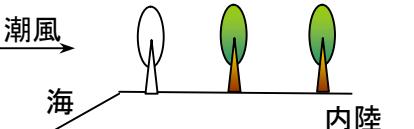
i オキナワシャリンバイ	特徴				
  (新・緑化樹木のしおり)	樹高	4~6m		その他	
	耐潮性	強い	中間	弱い	・耐潮・耐風性に優れている。
	耐風性	強い	中間	弱い	・病虫害の被害が少ない。
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	深根型(集中)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易		難	
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					
ii ネズミモチ	特徴				
  (新・緑化樹木のしおり)	樹高	2~4m		その他	
	耐潮性	強い	中間	弱い	・耐潮・耐風性に優れている。
	耐風性	強い	中間	弱い	・強剪定に耐えるため、維持管理が行いやすい。
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	浅根型(集中)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易		難	
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					
iii トベラ	特徴				
  (新・緑化樹木のしおり)	樹高	2~4m		その他	
	耐潮性	強い	中間	弱い	・耐潮・耐風性に優れている。
	耐風性	強い	中間	弱い	・強剪定に耐えるため、維持管理が行いやすい。
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	浅根型(分散)			
	樹冠	玉形			・根系が浅根性(分散)であるため、畑に根が進入する恐れがあるため、側面部に根の進入防止のブロック等を設置することが望ましい。
	維持管理	易		難	
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					

表-3.2(c) 耐潮性・耐風性に優れている樹種

iv マサキ  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性に強い。 ・季節風に極めて強い。 ・樹形が乱れやすいので、適宜剪定し、樹姿を整える。	
	樹高	2~4m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	中間型(集中)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	海岸、内陸適用可			
潮風					

v ヤドリフカノキ  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性にやや弱い。 ・陽樹であるが、陰地でもよく育つ。 ・樹形が乱れやすいので、適宜剪定し、樹姿を整える。	
	樹高	4~6m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系				
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風					

vi ハイビスカス  <p>(与那国町比川)</p>	特徴			その他 ・耐潮・耐風性強いが、季節風の直接当る箇所では、梢頭の枝下がりを起こす。 ・挿し木で容易に増やせ、扱いやすい。	
	樹高	3~5m			
	耐潮性	強い	中間		弱い
	耐風性	強い	中間		弱い
	成長度	早い	中間		遅い
	根系	中間型(分散)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風					

(2)副次的効果が期待できる樹種

①果実の収穫が期待できる樹種







表-3.3(a) 副次的効果が期待できる樹種

i グァバ 	特徴			
	樹高	3~4m		
	耐潮性	強い	中間	弱い
	耐風性	強い	中間	弱い
	成長度	早い	中間	遅い
特性				
<ul style="list-style-type: none"> • 沖縄ではなじみ深い果樹 • 生長は早く、3年くらいで開花、結実する。 • 結実させるためには、剪定、施肥等を必要とする。 • 収穫後にも、堆肥、鶏糞等を与え、剪定を行う。 • 結実期は、7月~11月。 				

ii ヤマモモ 	特徴			
	樹高	10~15m		
	耐潮性	強い	中間	弱い
	耐風性	強い	中間	弱い
	成長度	早い	中間	遅い
特性				
<ul style="list-style-type: none"> • 比較的潮風に強い。 • 沖縄の山地に元々生育しており、なじみ深い樹木のひとつ。 • 強剪定に耐えるので、樹形を整えることができる。 • 果実は、生食もできるが、ジャムやゼリーにも加工される。 結実期は、4月~5月。				

② 耕土流出防止効果が期待できる樹種

表-3.3(b) 副次的効果が期待できる樹種

<p>i ゲットウ</p>  	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹高</td> <td colspan="3">2~3m</td> </tr> <tr> <td>対策工</td> <td colspan="3">グリーンベルト</td> </tr> <tr> <td>耐潮性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>耐風性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>成長度</td> <td>早い</td> <td>中間</td> <td>遅い</td> </tr> <tr> <th colspan="4">特性</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> ・法面に植栽することにより、防風、防潮効果をもたらす。 ・近年、熱帯、亜熱帯地域の未利用のバイオマス資源として注目されている。 ・和紙、月桃茶、香料、農薬等に利用されている。 </td> </tr> </tbody> </table>	特徴				樹高	2~3m			対策工	グリーンベルト			耐潮性	強い	中間	弱い	耐風性	強い	中間	弱い	成長度	早い	中間	遅い	特性				<ul style="list-style-type: none"> ・法面に植栽することにより、防風、防潮効果をもたらす。 ・近年、熱帯、亜熱帯地域の未利用のバイオマス資源として注目されている。 ・和紙、月桃茶、香料、農薬等に利用されている。 			
特徴																																	
樹高	2~3m																																
対策工	グリーンベルト																																
耐潮性	強い	中間	弱い																														
耐風性	強い	中間	弱い																														
成長度	早い	中間	遅い																														
特性																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・法面に植栽することにより、防風、防潮効果をもたらす。 ・近年、熱帯、亜熱帯地域の未利用のバイオマス資源として注目されている。 ・和紙、月桃茶、香料、農薬等に利用されている。 																																	
<p>ii イトバショウ</p>  	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹高</td> <td colspan="3">草本類(茎の長さ3~5m)</td> </tr> <tr> <td>対策工</td> <td colspan="3">グリーンベルト</td> </tr> <tr> <td>耐潮性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>耐風性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>成長度</td> <td>早い</td> <td>中間</td> <td>遅い</td> </tr> <tr> <th colspan="4">特性</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> ・耐潮性・耐風性に強い。 ・県内では、海岸付近、屋敷内および防風垣、観賞用として栽培されている。 ・織物用(芭蕉布)、製紙用、ロープ、カーサバー弁当の包みおよび薬用として利用されている。 </td> </tr> </tbody> </table>	特徴				樹高	草本類(茎の長さ3~5m)			対策工	グリーンベルト			耐潮性	強い	中間	弱い	耐風性	強い	中間	弱い	成長度	早い	中間	遅い	特性				<ul style="list-style-type: none"> ・耐潮性・耐風性に強い。 ・県内では、海岸付近、屋敷内および防風垣、観賞用として栽培されている。 ・織物用(芭蕉布)、製紙用、ロープ、カーサバー弁当の包みおよび薬用として利用されている。 			
特徴																																	
樹高	草本類(茎の長さ3~5m)																																
対策工	グリーンベルト																																
耐潮性	強い	中間	弱い																														
耐風性	強い	中間	弱い																														
成長度	早い	中間	遅い																														
特性																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・耐潮性・耐風性に強い。 ・県内では、海岸付近、屋敷内および防風垣、観賞用として栽培されている。 ・織物用(芭蕉布)、製紙用、ロープ、カーサバー弁当の包みおよび薬用として利用されている。 																																	
<p>iii セイロンマンリョウ</p>  	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">特徴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹高</td> <td colspan="3">3m程度</td> </tr> <tr> <td>対策工</td> <td colspan="3">グリーンベルト</td> </tr> <tr> <td>耐潮性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>耐風性</td> <td>強い</td> <td>中間</td> <td>弱い</td> </tr> <tr> <td>成長度</td> <td>早い</td> <td>中間</td> <td>遅い</td> </tr> <tr> <th colspan="4">特性</th> </tr> <tr> <td colspan="4"> <ul style="list-style-type: none"> ・台風や、潮風にも比較的強い。 ・夏に開花し、秋口には赤く、冬に黒く熟する実を多数つける。 ・観賞価値が高い。 ・強い日差しの下でも、日陰でもよく生育する。 </td> </tr> </tbody> </table>	特徴				樹高	3m程度			対策工	グリーンベルト			耐潮性	強い	中間	弱い	耐風性	強い	中間	弱い	成長度	早い	中間	遅い	特性				<ul style="list-style-type: none"> ・台風や、潮風にも比較的強い。 ・夏に開花し、秋口には赤く、冬に黒く熟する実を多数つける。 ・観賞価値が高い。 ・強い日差しの下でも、日陰でもよく生育する。 			
特徴																																	
樹高	3m程度																																
対策工	グリーンベルト																																
耐潮性	強い	中間	弱い																														
耐風性	強い	中間	弱い																														
成長度	早い	中間	遅い																														
特性																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・台風や、潮風にも比較的強い。 ・夏に開花し、秋口には赤く、冬に黒く熟する実を多数つける。 ・観賞価値が高い。 ・強い日差しの下でも、日陰でもよく生育する。 																																	

(3)景観性に優れている樹種

表-3.4 景観性に優れている樹種











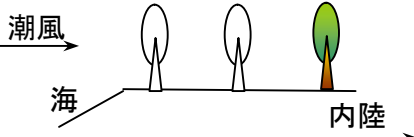


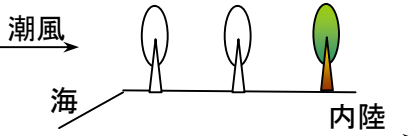
i ハイビスカス		特徴			
 <p>(与那国町比川)</p>	樹高	3~5m			その他 ・耐潮・耐風性強いが、季節風の直接当る箇所では、梢頭の枝下がりを起こす。 ・挿し木で容易に増やせ、扱いやすい。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	中間型(分散)			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風 →					
ii クロトン		特徴			
  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	樹高	2~3m			その他 ・耐潮風性がやや弱く、内陸部での植栽に適す。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	根系	中間型			
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風 →					
iii サندانカ		特徴			
  <p>(新・緑化樹木のしおり)</p>	樹高	1m程度			その他 ・耐潮性・耐風性にはやや弱い。 ・適宜施肥を必要とする。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	樹冠	玉形			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
	潮風 →				

表-3.4 景観性に優れている樹種

iv インドソケイ(プルメリア)  (新・緑化樹木のしおり)	特徴				
	樹高	3m程度			その他 ・耐潮性・耐風性に弱い。 ・樹冠が大きくなりやすいので、伸びすぎた枝を切り詰め、樹勢を整える。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	樹冠	傘状形 			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風	 海 ← → 内陸				

v ランタナ  (新・緑化樹木のしおり)	特徴				
	樹高	1m程度			その他 ・耐潮性・耐風性にやや弱い。 ・強剪定に耐える。また、樹形が乱れやすいので、適宜剪定して樹形を整える。
	耐潮性	強い	中間	弱い	
	耐風性	強い	中間	弱い	
	成長度	早い	中間	遅い	
	樹冠	傘状形 			
	維持管理	易	難		
	植栽箇所	内陸側に適用			
潮風	 海 ← → 内陸				